

第2回定例会 6/8~6/11

プレミアム商品券、今後の継続は

町長…商工会の活動が基本。毎年定額的に出す考えはない

一般会計

青木久子議員

Q 小学校統廃合に伴い、開校記念行事の負担金や廃校後の跡地利用検討、また要望が多い児童保育の進め方をどうする。

A 開・閉校行事について開校準備委員会で検討し、予算は臨時議会等で提案したい。廃校利用と児童保育については全課横断の考えで早急に検討するよう指示している。

芳賀 清議員

Q 児童保育は実現してもしなければならない。

A 財政上の問題解決と地域保護者の協力がなければ時間はないが頑張る。

村岡藤弥議員

Q プレミアム商品券、今後継続的にやっていくのか。

A 商工会の活動が基本。毎年定額的に出す考えはない。

Q グラウンドの照明設備を設置する考えは。

A 財政と協議し出来るだけ良い物をと考えている。

小玉 勇議員

Q 子ども手当が支給されたが、保育料未納対策は。

A 子ども手当は全ての方々に振り込んでいる。また、未納者への対応は家庭訪問などの準備を進めている。

大山二郎議員

Q 小中学校統廃合関係の備品購入費でテレビを購入しているが、入札は適正かつ公平に行っているのか。同業者同士の入札にすべきだ。

A 法的に認められた適正な入札方式をとっているが、今後公平な入札になるよう努める。

星川 久議員

Q つや姫の栽培基準、県でどういう形で指導をしているのか。

A 特別栽培の方法は最低栽培面積30a以上。集荷業者及び販売される方々は一つの基準を決めているようだ。

特別会計

大山二郎議員

Q 解雇され失業された方の国保軽減措置に伴うシステム改修事業委託の内容は。

A 基本的にはいろんな部所と情報を共有するため、システムを変える費用です。

Q 現在の対象者数なら手作業でできるはず。費用対効果を考えればシステムに頼りすぎだ。

A 電算化により多方面との接続が必要になっておりシステムを変えざるを得ない。

第2回定例会 全日程

第1日目(6月8日)午前10時開議	
開会	行政報告
本会議(議場)	請願の常任委員会付託 議案の上程(14件) 提案理由の説明
全員協議会(議場)	議案説明ほか
第2日目(6月9日)午前10時開議	
全員協議会(議場)	議案説明ほか
第3日目(6月10日)午前10時開議	
本会議(議場)	一般質問
厚生産建常任委員会(庁議室)	請願の審査
第4日目(6月11日)午前10時開議	
本会議(議場)	議案の審議(14件) 請願の審査結果報告 採決・閉会

第2回定例会が6月8日に開会し、会期を4日間と決めたあと、大石田町土地開発公社の事業報告など5件の報告と、一般会計補正予算(第3回)など9件の議案を一括上程し、阿部町長が提案理由を説明しました。10日に4人の議員が一般質問をおこない町政をたじました。11日の最終日に議案の審議をおこない、全議案とも可決し、閉会しました。

遠藤宏司議員

Q 国保税の軽減措置、現在申請者が24名だがもつといるはず。広報周知を工夫すべきだ。

A まだ続く制度なので、周知を工夫したい。

条例関係

遠藤宏司議員

Q 育児休暇を男性も取得できるようにしましたが、年次有給休暇の消化率を上げる必要がある。

A ノー残業デー・家族と一緒に過ごす時間を持つ日を設定し、実行するよう各管理職に指示している。

Q 町長自ら意識改革をしなければ進まない。

A 理屈と現実ギャップがあるが、たゆまずやっていく。



活性化に向けて発行したプレミアム商品券販売(昨年)

陳情

陳情第1号 ■改正貸金業法の早期完全実施等を求める陳情書

陳情第2号 ■肺炎球菌ワクチンの公費助成に関する陳情書

陳情第3号 ■安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情書

請願

町道から導者清水(町文化財)までの道路整備についての請願書
請願者 大石田町大字横山4407の106 高橋 進



現地を視察する厚生産建委員

請願内容

町文化財である導者清水までの道が舗装されておらず、また傾斜があるため、少量の雨でも高齢者にとっては通行が難しい現状です。「安全面」や「良好な環境の保全」の面から、早急な補修工事の実施を望みます。

不採択

厚生産建常任委員会では、本会議より審査付託された請願を詳細に審議し、現道が個人所有地であることや町が舗装できる条件に合わないことなどから本請願を「不採択とすべきもの」と本会議に報告しました。これを受け、本会議でも賛成8、反対1で不採択としました。